

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅲ	学年	第3学年	類型	Ⅱ型
単位数	2単位	教科書	EARTHRISE Ⅲ advanced (数研出版)				
補助教材							

学習目標	日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、課題を解決することができるよう、情報や考え、気持ちなどを整理して話して伝え合うことができるようにする。
------	--

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学 期	4月	Lesson 1 Coming to Japan	受け取ったメールへの返信を書く。	中間考査
	5月	Lesson 2 Online shopping	注文した商品の不備を報告するとともに、その後の対応について質問するメールを書く。	
	6月	Lesson 3 Preparing to study abroad	留学予定先の学校に懸念点を質問するメールを書く。	
	7月	Lesson 4 24-hour stores	コンビニエンスストアの24時間営業の是非について意見を述べる。	期末考査
2 学 期	8月	Lesson 5 Smart agriculture	スマート農業の普及に関して意見を述べる。	中間考査
	9月	Lesson 6 Aiman, the household robot	人気になると思う家事ロボットの機能について意見を述べる。	
	10月	Lesson 7 Recipes	お好み焼きの作り方を説明する。	
	11月	Lesson 8 A helping hand	ある人の人助けの経験を説明する。	
	12月	Lesson 9 International Science Fair	高校生向けの科学イベントへの参加申込書を作る。	期末考査
3 学 期	1月	Lesson 10 Future career plans	インターンシップへの応募書類を作る。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習の方法	各レッスンの目標となっている学習内容を教科書の説明を読んで十分に理解を深めましょう。次に基本例文を聞き取ったり、書き取ったり、音読したりするなどして、繰り返して練習することによってしっかり身に付け、相互活動や英作文など、場面に応じて実際に使用することで学習を深めましょう。また、できるだけ多くの英語表現を身に付け、日常的に使えるようにしていきましょう。
-------	--

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	場面や状況に応じた論理の構成や展開、情報や考えを効果的に伝えるための表現を理解している。また、その表現が使える。	日常的な話題について、情報や考えを活用し、要点や意図を明確にして自分自身の考えを適切に表現している。	①②の各項目に積極的に取り組むとともに、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、授業での小テスト、提出課題、授業に取り組む姿勢等を考慮して評価する。		